



北海道におけるインフラDX・i-Construction の推進へ向けたシンポジウムを開催します!!

～ 生産性向上を目指して ～

北海道開発局では、インフラDX・i-Constructionの更なる推進のため、「北海道におけるインフラDX・i-Constructionの推進へ向けたシンポジウム」を下記のとおり執り行います。

地域の産業・暮らしや生産空間の維持等に不可欠なインフラ整備のみならず、激甚化・頻発化する災害への対応等を担う建設業の役割は極めて重要です。しかしながら、北海道の建設業において担い手不足は喫緊の課題であり、国土交通省北海道開発局では建設業の生産性向上のため、インフラDX・i-Constructionの取組を推進しています。

本シンポジウムでは、北海道大学の高野教授やBIM/CIMやICT活用による生産性向上に先駆的に取り組んでいる企業をお招きし、インフラDX・i-Constructionの取組の裾野を建設業全体に広げていくヒントを探っていきたいと考えております。

記

1. 日時 令和3年11月29日（月） 15:00～17:00
2. 開催方法 Webによるオンライン方式（配信場所 札幌第1合同庁舎 地下1階南会議室）
3. 開催内容 別紙による
4. 取材 配信場所での取材を希望される報道関係者の方は、11月24日（水）12時までに、会社名・氏名・連絡先を下記アドレス宛てに登録をお願いいたします。
【登録先】 hkd-ky-icon_supp@gxb.mlit.go.jp

※ 取材に当たっては、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、咳エチケット、手指の消毒や手洗いにご協力をお願いいたします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表)011-709-2311

事業振興部 技術管理課

技術管理企画官 神山 繁 (内線 5483)

企画係長 小葉松 将史 (内線 5658)

北海道開発局ホームページ
<https://www.hkd.mlit.go.jp/>



Web開催

北海道における インフラDX・i-Constructionの 推進へ向けたシンポジウム

～生産性向上を目指して～

DXルーム（草野作工）

ICT機械（堀口組）

BIM/CIM（砂子組）

地域の産業・暮らしや生産空間の維持等に不可欠なインフラ整備のみならず、激甚化・頻発化する災害への対応等を担う建設業の役割は極めて重要です。しかしながら、北海道の建設業において担い手不足は喫緊の課題であり、国土交通省北海道開発局では建設業の生産性向上のため、インフラDX・i-Constructionの取組を推進しています。

本シンポジウムでは、北海道大学の高野教授やBIM/CIMやICT活用による生産性向上に先駆的に取り組んでいる企業をお招きし、インフラDX・i-Constructionの取組の裾野を建設業全体に広げていくヒントを探っていきたくと考えております。

令和3年

11月29日（月）

【会場】

Web開催（Webexにて配信）

15:00～17:00

（WEB開場14:45予定）

参加
無料

※参加URLについては当日、下記HPで公開します。

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/gijyutu/splaat00001v673.html>

◆ 主催者挨拶

15:00～15:05

国土交通省 北海道開発局 事業振興部長 坂場武彦

◆ 基調講演 ～学生から見たインフラDX・i-Constructionの魅力～

15:05～15:30

北海道大学 工学研究院 土木工学部門 社会資本計画学研究室 教授 高野伸栄 氏

◆ 事例発表・意見交換

15:30～16:55

【コーディネーター】
北海道大学
高野伸栄 教授

●DXルームを活用した生産性向上
草野作工（株） 常務取締役 西島洋介 氏

●BIM/CIMの活用による生産性向上
（株）砂子組 執行役員 企画営業部長 真坂紀至 氏

●ICT機械の活用による生産性向上
（株）堀口組 常務取締役 湯浅勝典 氏



◆ 閉会挨拶

16:55～17:00

国土交通省 北海道開発局 事業振興部 技術管理課長 財津知亨